

# みのりTIMES

内部向け情報誌

生活介護・就労B型&グループホームの情報誌

2024 10

2024 11

10・11月号

社会福祉法人みのり福祉会  
令和6年9月30日発行

【発行】社会福祉法人みのり福祉会  
多機能型支援施設みのり・グループホーム

＜本部＞

〒350-1305

埼玉県狭山市入間川 3273-23

TEL: 04-2954-8566

FAX: 04-2954-2646

e-mail: t-minori@bell.ocn.ne.jp

HP: <http://www.minori-fukushi.or.jp/>

ホームページはこちらから！  
ブログも随時更新中！



## あおぞらいちば

そしゃく  
《咀嚼》



ミキサー食、刻み食、粗刻み食、一口大、普通食。

これは、昼食提供時に、個人の咀嚼力や身体状態、特性にあわせ事前加工している食事形態です。毎月行われるケース会議でも、個々の食事形態について「刻み、食べやすくする必要がある」「刻み食による咀嚼力低下を懸念する」といった相反する意見が出ることもあり、本人のために何が最善か議論になることがあります。

かくいう私も、先日夏風邪をひいてしまい、回復時は体力を早く戻すためおかゆを食していたことがあります。私も利用者さんも、年を重ねるごとに身体状況は変化していきますので、機能を維持しつつ消化の良い食べ方を工夫しなければいけません。

突然ですが、言葉も同様ではないかと思います。

相手の理解力や状況、特性に合わせた話しかけを、話すスピードやトーンと共に言葉を選択し伝えていく、聞き手はそのイントネーションや選ばれた言葉を、自分の知識や経験、思考に基づき咀嚼し、理解していきます。本人にとってどう伝えることが最善か言葉を吟味し、消化の良い話し方を工夫する必要があります。

私たちは生まれてすぐに口を使います。飲み込むことを覚え、すりつぶすことからかみ砕くことを覚え、心身ともに発達してきました。また、耳と口を使い、母音から単語、一語、二語、三語と発達し、相手に思いを伝える文章を言葉として発するようになりました。

このような意識しない「習慣や経験」を、時には意識的に振り返り、かみ砕き味わうことで、自分の中の新しい味に出会います。それは、また一つ自分の引き出しを手に入れることに繋がります。

理事長 坂本光雄



## 夏季開所!



ご飯はほっと  
もつとでおい  
しかったです  
す!(^^)!



レクリエーション  
で、ボウリングを  
楽しみました😊

## 介護技術研修!



\*利用者、職員共に安全に  
生活ができるように日々  
努めています!

## 感染症対策研修!



\*細菌に対して知識を持つ事  
で日々の感染対策への意識を  
高めています!

## みのり祭利用者実行委員

みのり祭利用者実行委員の意気込み



みのり祭<sup>たいしょうこと</sup>に向け、大正琴の練習をしています。

秋の歌を歌いますので、皆様も歌ってください。



10月・11月  
の予定

10月中随時：前期モニタリング

11月9日(土) みのり祭 ・ 11月11日(月) みのり祭振替休み